

政策形成能力の養成

現在の行為が将来に対してどのような結果や影響を及ぼしていくのかの検討 (仮説の因果関係・ロードマップ・ストーリーの見える化)

適切な成果指標の導出

結果と成果を明確に区別し, どのタイミングで何をモニターすることが適切なのかを見極める

事業の有効性評価

事業の実施前に, どのような成果が見込まれるかを検討し, 事業の実施後に期待された成果が実際に得られたかを検証する

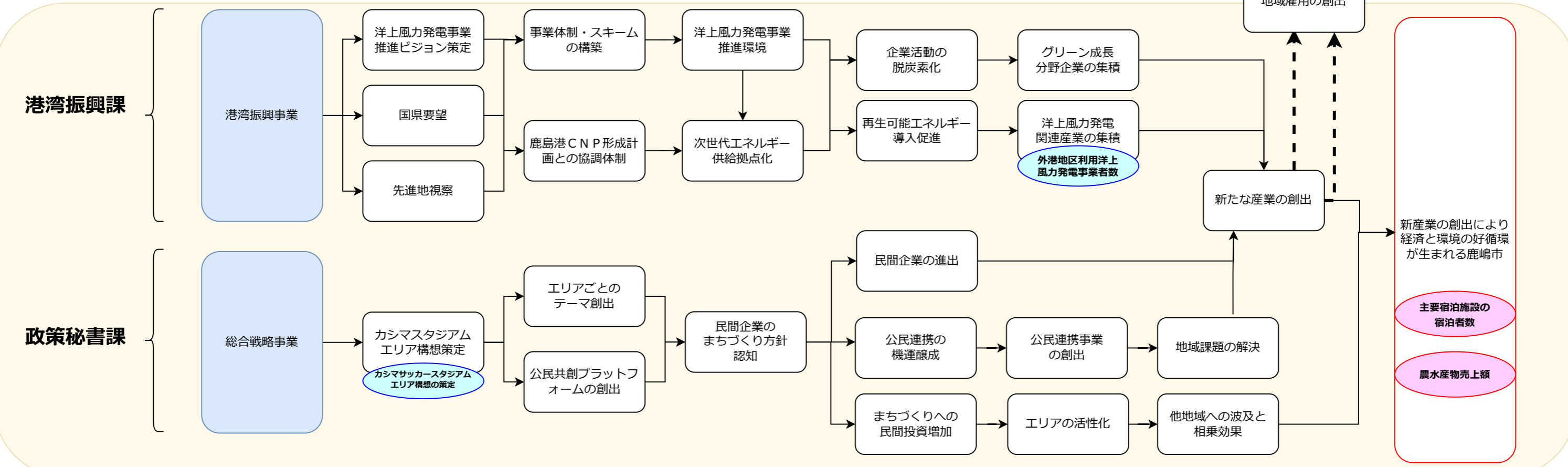
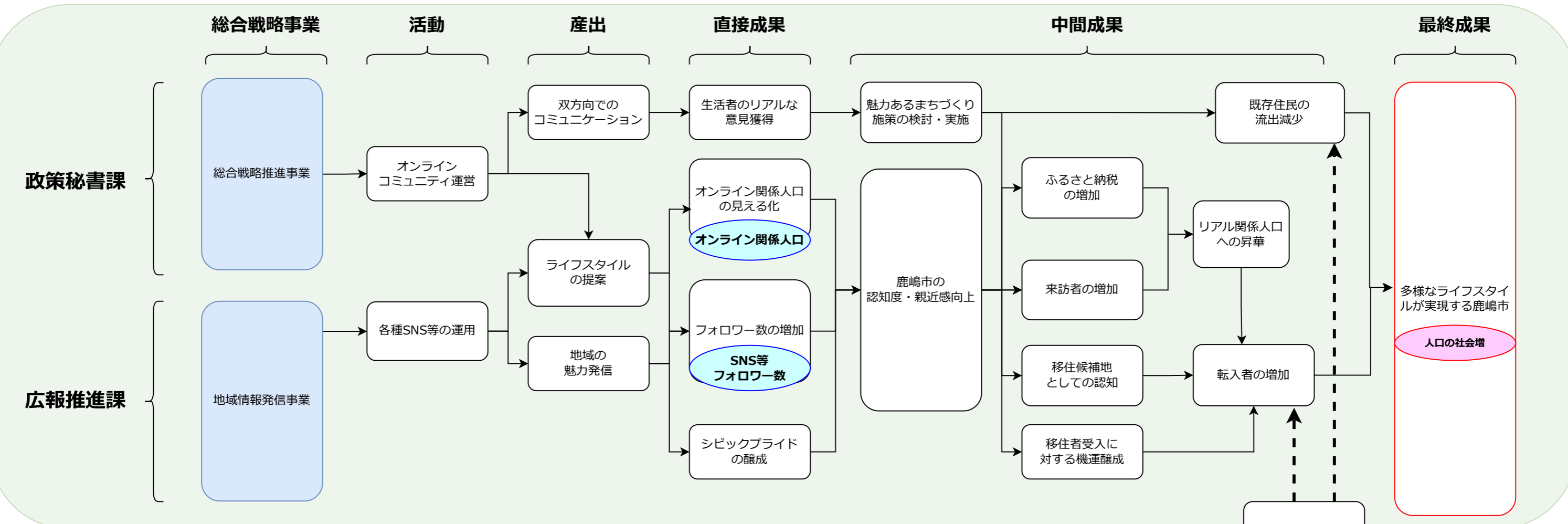
コミュニケーションツール

庁内だけではなく, 様々なステークホルダーと情報交換し, 共通認識を得て, 進捗管理を行っていくツールとしての活用

戦略2 多様な暮らし方支援 (1) 多様なライフスタイルを応援する

施策指標 1 - 2 : 人口の社会増

事業成果



戦略4 産業創出 (2) 未来につながる産業を創出する

施策指標 4 - 2 : 鹿島港周辺への投資額 (固定資産税の課税標準額)